

大沢川水系 大沢川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

- 1.説明文
- (1) この図は、大沢川水系大沢川の下記の区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の大沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2.基本事項等
- (1) 作成主体

宮城県

(2) 指定年月日

令和8年3月27日

(3) 告示番号

宮城県告示第228号

(4) 指定の根拠法令

水防法(昭和24年法律第193号)第14条 第2項

(5) 対象となる河川

・大沢川水系大沢川(実施区間)
左岸: 牡鹿郡女川町浦宿浜字土佐窪山地先から海まで
右岸: 同郡同町同大字字大沢地先から海まで
- (6) 指定の前提となる降雨

大沢川水系大沢川 大沢川流域の24時間総雨量 747.0 mm
- (7) 関係市町村

女川町



浸水した場合に想定される水深
(ランク別)

5 ~ 10m未満の区域

3 ~ 5m未満の区域

0.5 ~ 3m未満の区域

0.0 ~ 0.5m未満の区域

管理
上流端

解析
上流端

解析
下流端

実施区間

河川等範囲